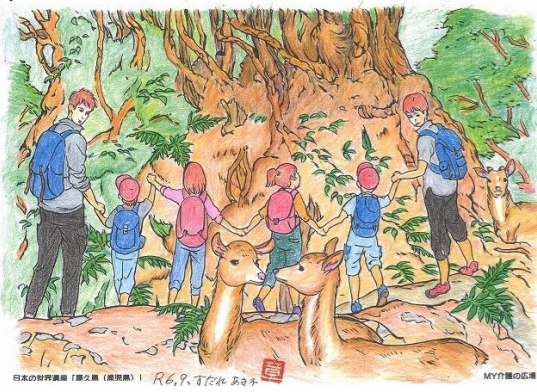


大人の塗り絵

八幡東区
簾童子様



千支の木目込み



門司区 中岡純子様

簡単ヘルパーレシピ

【鮭の味噌マヨ漬け焼き】



- ◆材料◆
- ・鮭 2切れ
 - ・きざみ海苔 お好み
 - ・きざみネギ お好み
- <調味料>
- ・砂糖 小さじ1
 - ・みりん 小さじ2
 - ・酒 小さじ2
 - ・味噌 大さじ1.5
 - ・マヨネーズ 大さじ1.5



YouTube公開中!

きたふく写真館

↓きたふく本社のInstagramはこちら



写真がとっても得意な当社の職員Kさんの写真をご紹介します
左:加計町吉水園
右:平尾台の月

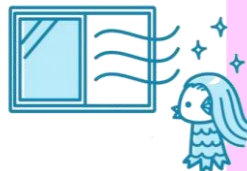


感染予防には換気が重要!

ウイルス対策として大切だと言われているのが「換気」です。換気は、物理的に風を起こしてウイルスを室内から追い出す、とても有効な感染予防対策です。換気しなければウイルスなどの汚染物質が室内にとどまってしまう。

空気を常に循環させるよう“常時換気”が言うまでもなく一番良いのですが、難しい場合は30分に1回2方向の窓を開放します。窓が室内に1つしかない場合は窓の左右を半分ずつ開放したり、ドアを開放したりすると効果的です。

「空気をとどませない!」を合言葉にこまめな換気で感染症対策をしましょう!



気まぐれ編集後記

-2025-

お正月といえば何を思い浮かべますか?お雑煮、おせち、お餅、お年玉、福袋、里帰り…特番…etc. 私の地元ではどんど焼きを行う小学校でおしるこの振る舞いがあり、毎年祖父に連れられて行くのが楽しみでした。お正月のあらゆる事が日本の風物詩…季節と日本の伝統を感じることができる日本の良さですね。

さて、2025年は約800万人いる団塊世代がすべて75歳以上となり、国民の5人に1人が75歳以上となる超高齢化社会に突入するそうです。日本は労働力(労働人口)の減少による人手不足・介護や医療の崩壊・社会保障費の負担増加など、いわゆる「2025年問題」に直面しています。

不安な面も大きいですが、私たちは目の前のことを一つずつ丁寧に対応していきたいと思ひます。

きたふくだよりでは健康情報、楽しいこと、嬉しいこと、心温まること…そんなことを少しでもお届けできたらと思ひます。2025年も“きたふくだより”をよろしくお願ひします。



きたふくだより

第272回 1月号

発行者◆北九州福祉サービス株式会社
代表取締役社長 吉塚浩
住所◆〒802-0077
北九州市小倉北区馬場
1丁目3番21号
編集者◆お客様相談室 村上麻衣子
☎ ◆093-533-1294



今月のヘルパー月間テーマ

「誤嚥防止」

- ・姿勢や食べ方で誤嚥を防ぎます
- ・緊急時の対応を確認します



代表取締役社長
吉塚浩

あなたの笑顔が見たいから
～真心のあるサービスを目指して～

明けましておめでとうございます。

皆様方におかれましては新春を健やかに迎えのこととお慶び申し上げます。昨年中はひとかたならぬご厚情を頂きまして誠にありがとうございました。全社員を代表いたしまして心より御礼申し上げます。

本年も社員一同力を合わせ、更なるサービスの質の向上に努めて参りますので、皆様のより一層のご理解とご支援を賜りますようお願い申し上げます。

きたふくは、2025年も引き続きお客様おひとりおひとりに寄り添った、より良いサービスを提供させて頂くことで、皆様の笑顔や皆様にご満足いただけることを目指します。そのために、現場のスタッフを始め各センターや本社のスタッフなど全社員で介護・看護サービスの基本を大切に、きたふくの企業理念に沿って行動してまいります。

【きたふくの企業理念】

高齢者・障がい者の皆様が

「自立した健康で快適な日常生活」を営み続けることのできる

「豊かな福祉サービス」を持つ社会づくりに貢献します



2025年も昨年同様に皆様のご要望やご期待にお応えできるよう、一層業務に努めてまいります。今後とも変わらぬご指導ご鞭撻の程よろしくお願い申し上げます。皆様のご健康とご多幸をお祈りし、新年の挨拶とさせていただきます。

八幡東区にお住まいの聖治様をご紹介します



聖治様と植木リーダー

聖治様は月曜から金曜まで若松にある生活介護事業所に通われています。そして、生活介護から帰宅した後(夕方)に、移動支援を利用して週3回ヘルパーと出かけられます。

今回は移動支援での外出の様子を取材させていただきました😊

この日の活動は植木リーダー！玄関のカレンダーでヘルパーと一緒に日付を指差し確認することが外出時のルーティンとなっています。

青、黄、赤…色とりどりの滑り台の写真📷♪なぜかという…1日でいろいろな公園を回るから😊♪この日は前田1丁目公園、祇園1丁目公園などの5か所の公園を巡りました😊

3名のヘルパーが担当していますが、ヘルパーによって行く公園は違います。それもヘルパーとの外出の楽しみの一つですね♪小枝ヘルパーのときは桃園のわんぱく広場まで行くそうです。



外出にはペットボトルのお茶を持参し、聖治様のタイミングで水分補給を行います。

移動支援とは？：おひとりでは外出が難しい障害のある方の外出介護・付き添い等をする北九州市の地域生活支援事業。
生活介護とは？：障害者支援施設等で日常生活介護や支援、創作的活動等の機会提供など障害者総合支援法に基づくサービス。

聖治様はどのような方ですか？

植木リーダー：穏やかでいつも笑顔😊嬉しい時は両手の人差し指をほっぺにチョンチョンと触れ気持ちを伝えてくれます。OKなら手を上げて答えてくれます😊

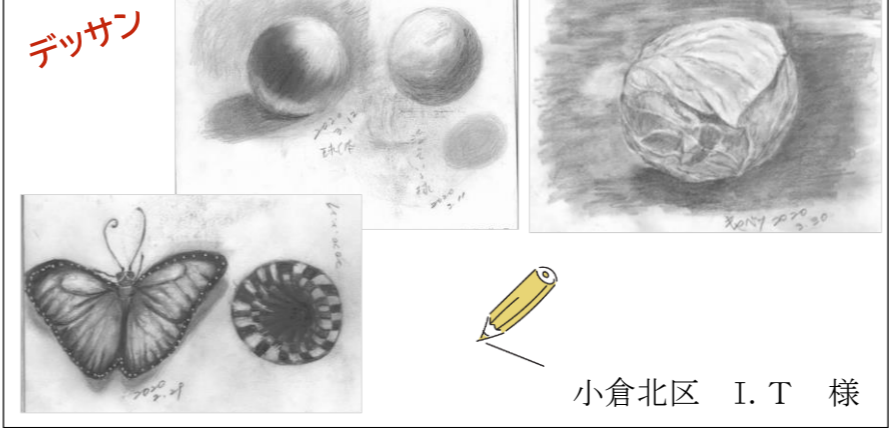
小枝ヘルパー：ブランコと滑り台をこよなく愛する心優しい穏やかな青年。公園巡りの散歩が大好きな方です😊

吉本ヘルパー：ヘルパーのことをよく見られていて、遊び方を変えたり歩く道を少し変えたりされます。近道や脇道を詳しく覚えられています♪運動公園で運動ができた時、ヘルパーが褒めるとニコッと笑い、すこし多めに運動したりするお茶目な一面があります😊

大切にされていること

お母様によると“人に会ったらあいさつをすること”“できることは自分ですること”この2つは特に心がけるよう伝えて来られたそうです。いつも言葉の代わりに、手を上げて挨拶をしてくださいます😊👏🎵

お母様と図書館へ行かれた時には本を持って来てカウンターまで運んでくれたり、取材でカメラを向けるとピースでサービスしてくれたり心優しい聖治様です😊お母様の願いでもある“元気で楽しく生活”ができるよう、これからもヘルパーがお手伝いさせていただきます！



小倉南区 京ちゃん様



門司区 漆原和恵様



門司区 小谷佐代子様



八幡西区 花田シゲ子様



通われている生活介護では牛乳パックからカレンダーを作成されています。玄関のカレンダーはその作品です。2025年のカレンダーは、年間を通じて「さるかに合戦」が物語とともに描かれています→

2025年2月
2025年3月
2025年4月

わんぱく広場は私が子供の頃からある宇宙人や恐竜などの遊具が楽しい公園…☆行きたくなる気持ち、わかりますよ～(*・ω・*)



徳弘チーフ

せっかくの取材なので…2人で遊んでみました😊♪

(取材：八幡東 徳弘チーフ・協力：植木リーダー/紙面構成：村上)

クリスマス 待ち合わせの夜 かけ足で
柚子胡椒 ピリりと辛し うどんかな
湯豆腐を 酒のつまみに 大晦日
師走の夜 金のなる木に 手を合わせ
冬が来る 金のなる木に レジ袋
大晦日 ひとりおでんを 熱燗で

小倉南区 向山千代孝様

